# 長官會議開

方

財政も緊縮の持續が必要

職者であってこれは一覧の被退物 この激變の推移を動榜するに各事 この激變の推移を動榜するに各事

松本方針な

樹一

ア政府と交渉

總ての手續・終了か待ち續々出流の中央、第二龍鳳丸等も、いづれも 正太鐵道は 斷然回收

電路局長学世順氏は右打ち合せの のは断然これた原は子月た以て欠 が二十年の満脚さなるので支 雕造 では断然これた原はするに決く同 では断然これた原はするに決く同 ため昨日南京に赴いた 明春滿期ご共に

真族院方面の

意見

石、孫兩軍 南京政府狼狽 だ、第二には備付嗣書を見るに が、第二には備付嗣書を見るに もつさ環境を顧忌してその 地方に適した闘 っを備へる必要地方に適した闘 っを備へる必要 がある第三は圖書館は民衆をり ければならの大體石。方針で今ければならの大體石。方針で全球である第三には備付嗣書を見るに

運動に成職せざるなきやを経慮され、北平廿七日数 一様天二、 孫殿英 一様天二、 孫殿英 張學良氏江

開會劈頭重要議題「約法」を提案

推戴立消え

來る卅日南京着 國民會議に別席する

『ローマ二十六日教』フランスの とイタリーは二、三日中に認否を とイタリーは二、三日中に認否を に一致せといるやう様本的。 変験である。 に一致せといるやう様本的。 変なを に一致などいる。 に一致などのないる。 に一致などのないる。 に一致ないる。 にして、 に一致ないる。 に一致ないる。 に一致ないる。 に一致ないる。 に一致ないる。 に一致ないる。 にして、 に一致ないる。 に一致ないる。 に一致ないる。 に一致ないる。 に一致ないる。 に一致ないる。 にして、 に

ンの俳件海軍協正起草委員會は来するは様である、斯くてロン

せしむるさ。鑞の値段が騰貴すら日本の製物業では著まされの人

他の型製造りに扱って繰びさ

0

早く借属料の二銭五厘はこ

**半を承認** 

郷備に養野したが現今良いは飲べ、死離する器

だから歴単の自動車で騙けつけ ゆのだから乗客 数に限られて だ脚踏し散めてす。

かい乗り結局と ◆…「内地の都市では人口二萬二 は却って悪客は少いんですよ」わけで統部からみても野場の日 生り歯車も食社からみれば野球山の鈴

東京で、高吹かすさもおったが。 東京で、高吹かすさもおったが。

0 たりして電単も職 たりして電単も職があつ

◇理館です、野球が四時に始ま ◇・「地で損なんですよ、」 福電製課

もその日は変れて止めるといって帰りその「後は悪甲や人力」乗り続い

0

ふ館長會議で訓示 大森地方部長語る か期でる筈であるから 漸次質現 北平新市長 周氏赴任

の見深種に北平へ赴低出餐したがの見深種に北平へ赴低出餐したが

は さきなくては からうか、副司令部が組織されたの でこれま いの沈滞から 歳 分配 でこれま いの沈滞から 歳 分配 でこれま いの沈滞から 歳 かまして あこさができるだらう、地方民 衆さしては 動語関係は ない 北平市の 置さは 勿論関係は ない 北平市の 置さば の 前 電 に ない 北平市の と ではなからうか、副司令部の 設 を し 胡若愚の 病 気でして は 重要 般 し む よくて は 切まりので 自分が 任 なくて は 切まりので 自分が 任 なくて は 切まりので も るに て も りる 藥業組合陳情

五月一日には愈々南京でも國民 であつても有効にするさいふこと なのである。 会に発動した例のでは、 長)今回市内柳町八十四番所(市 長)今回市内柳町八十四番所(市 長)今回市内柳町八十四番所(市 長)今回市内柳町八十四番所(市 長)今回市内柳町八十四番所(市 長) 到愛 蛇角

海軍協定起草

委員會存在危機

大寶の物 型紙

新輕裝帶。 仕立方 A柏餅を葛餅の上手な作り方 A端午のお節句料理の作り方 A端午のお節句料理の作り方

家庭料理。作 ▲ランチの作 り方十一

を働きな 沈張。仕方 きながら治す法

の水がひどく有臓かつたった。蘇井理県標士により ださうだが、茶の味が出なかったるが多いだけ燃養もあるの の表面に油のやうな光澤の浮 こさだつた。 軍主共に隋潔總治開方郎一際に配して谷不經說を極力否認してゐるが「や急なる病態である氏の討職入りを中止せらの郡脈交」と電命した、石、孫剛軍が平代表。 てデリケートな地位れてゐる、中北側に早くし非殿同一置し鉱州の郷鮮軍と連絡が取るべ、阿軍合して十萬南北 滿鐵新定員制 懲よ近く實施決定

世界不況の影響 世界不況の影響 世界不況の影響 世界不況の影響 世界不況の影響

・ 議溯へ行ってみたい、思ってる ・ 表別である。 ろださ聞る 乾いた

時で、一年間それを我慢したおかげで、年間それを我慢したおかげで、年間それを我慢したおかげで、年間であるのだと思へない。

な受け急激の變化をならつ、ある ・ 本受け急激の變化をならつ、ある ・ 変は自害あって一利なきのであ ・ 変は自害あって一利なきのであ ・ 変は自害あって一利なきのであ ・ 変は自苦あって一利なきのであ ・ 変は自苦あって明かに證明された ・ 変はは外諸國において實行した ・ あ成績によって明かに證明された

財界については

駐日佛大使

外務次官訪問

| 「「 ・ では、 、 では、 、

確保

けふの市會

意見の交換をなー十一時代的な法と 一時外移動にボルス官・訪問金法 一時外移動にボルス官・訪問金法 一時外移動にボルス官・訪問金法 がある。

第二時(報告・第二時)属長及び區長代理者失職の件及び區長代理者失職の件 同市省の議事日程は左の後二時より開省の大津市

たた

滿鐵圖書館改善

業紹介所規定中改正の件業紹介所規定中改正の件 第二時(第十三號議案)昭和六年度月別割職課額決定の件度月別割職課額決定の件度月別割職課額決定の件

度大連市成人成出课算追加以正度大連市成人成出课算追加以正 医學博士が献立した

へで大家内の家計

直ぐ役に立つもの揃ひいうちで特に大評判の重響

右から左へと

ますく其成立を危ぶまれてる 外務首腦會議 法權問題協議

几員は消極的整理か

てテリケートな地位を占め感動の てテリケートな地位を占め感動の

もお二人は踊かったから のた生花。猫質法

る。それが事故防止 銀河現業員のビッ

0

歐洲

ガンジウルご穀倉を

獨逸ウ社で音響版にする

又中距離選手の第一人者演」選手の一人者演」選手の一人者演」選手はすでに猛練者が終へ

は至急地窓に進ひ申込まれたしこさになつてゐるから参加希望

から参加希望者

箱詰事件の

犯人溺死

隅田川に漂着

の本社前祭大領間往復フ

スの一部を左記の如く變更するこ 本社蔡大嶺間フル

**甘**州 水晶 米

・ 野総し大に満蒙の紹介に努める事

『東京廿七日發』

・ ニー本な機行とウーフア社に於て

#

吉岡選手活躍す

關東陸上競技第二日記錄

▲五千米競歩 三五分四秒、二省橋本 时(法政)四 日(法政)四 分二秒四、二 分二秒四、二

2 一名杉浦(農大) 一名南井(北政)五四 ・一名南井(北政)五四 ・一名南井(北政)五四 ・一名南本(日大)三省須賀 ・一名南本(法政)

かり (慶應)四は

「デメリカ)一四

高(明治)四着 三种、二者避井 三种、二者避井

多

上類均選升權大會兼

★ 大 第二日記録 ★ 女子槍投 一等流木(女子榜集) 三一米四七、二等清水(中村) 三等高橋(女子檢集)四等維持 (女子標度) 等)一米三三、二等替表 第)一米三三、二等替表 第)一米三三、二等替表

各證人の證言により

是非曲直は明ごなる 尖蛇化してゐるが、一方

流選手を網羅

塚想さい

んる大接戦

夜は麻雀に遊びふけるな ゆるくさ春の一日を 泰平振ル發揮

衞生掃除 満鐵の一

不安の模様なく、至つて冷解で、関東腰・態には世間の騒ぎはどに

五日以來捜査「お向を戦ご目下寅大問題化してる 事性の遺伝につれ機器局の活動は 世野人さして取譲べる旨が傷へられ ないのでは、これ

洩れた徑路探究 轉した檢察局方針

た出發二十八日午前入港の香港れた召喚命令により廿五日金澤

上陸さ同時に指引される機様である。耐じて腰や原識の變造な近常に包まれてるる際とて消をしめたさいふ近常が関係が深い疑惑に包まれてある際とて川合氏の時調べは

關東廳側の態度

冷靜

猪)総護士に洩らしたご云はれて

を 生業資金貸付規定 第一條 胸東廊方面委員制度實施 地域内の細民にして生業につく 地域内の細民にして生業につく が、その資金を要するものに對 し本規定の定むるごころに依り 本會特別會計場算の範圍内にお いて生業資金を貸付す

を以て均等に返 が以て均等に返 は貸付の日より

右に對し木村理事で原業長等は交布に對し木村理事で原業長等は交換を語る 今日河の海離箇所まで實地検證で徹底的に調査の必要な感で態で配いるで置くのは面白くないの耶にして置くのは面白くないの事にして置くのは面白くないの事にしている。

大三日午後八時ごろ西山會當時沙川二日午後八時ごろ西山會當時沙河口響にて援知し、開雲立た一人組強器が河口響にて援知し、開雲立た日本の間和田州事であることなる。 は廿六日午後八時部顧店に急行して家宅捜査を補の間和田州事 香誌とて居つた関もこの物質とり教見、最近より養婦、地で行ったり教見、最近より養婦に犯行という。

天安丸遭難

沈没したか

船であるから乘原間の定期航路

天氣放教

各地温

十二時 過 度

バラーベビー 最優秀、最低廉の九ミリ牢 の九ミリ牢

說明書進呈一 店 

モートカメラド3 \* 5

リニ十米逸で出 リニ十米逸で出 リニ十米逸で出 △梅高跳 一等西田 (早大)四米

途に包みいれず九年前の強盗

マラソン迫る

時半頃日本橋區濱町二ノ

期間 自四月三日

至六月廿日 V 大連洋服商組合 住宅棟

B

ABY·9配5·PATHE -BABY·9配5·PATH

動寫眞機 面白く映寫出來ます容易に撮影して

一家庭で

リキパテー

ベビー

(連續街銀座通) (西通 九三)

BY-9型5-PATHE-BABY-9型5-PA

蚤、虱、ダニは

犬猫の

お花見運動會のお辨當は 特にお安く御引受け申

御散策の御歸りには食堂の御利用を 浪速町 は します

|河屋。花見奉仕 電八五〇九・八七五六

他舞請類色を用意致とます。 
神正宗一升瓶詰 
神正宗一升瓶詰 
ルカール 
ルカール 一個六十二 十十五 錢錢錢

Ξ 河

海速町一ノ網積丁

よく

電話三四七七

車に獣と突然荒色線と流色に聴せ、中然たらしめてゐる事に獣と突然荒色線と高間進行中の別、從はず平氣で列車た道的試験官を存はれるもので何等の像告を樂へ、口の速度で進行すべき運輸出駅に

なし

に動し絶跡秘密でサーブライス、 人心一等のため最近世萬の現業員 が一等のため最近世萬の現業員

なる非常手段を満するかには

突す

危險信號にお構なく 平氣で列車を進め

第七條 本會において必要あるさ、特別文はその効果につき調査を状況文はその効果につき調査を

本規定は昭和六年五月一日より

大汽天津丸にも

無懲戒言渡

貴州丸ごの衝突審判

認むる者な保護人さなずこさなべし、但し會長において適當さ

旅行際に御髪加速はされ酸々二十九日午前十時五十分安東縣養別車にて陸路朝鮮な御郷田御楽補あらては八世巻橋よりプロペラー般にて鴨緑江を御郷輸では、一部緑江を御郷が東京にかで販下に鴨緑江を御郷が東京にかで販下に鴨緑江を御鮮歌があらせられつ、『鴨緑江の形形の駅断」に就て飯より、「鴨緑江の砂断」に就て飯より、「鴨緑江の砂断」に就て飯は

證言した

近森氏が洩す

大尉の御談話を御聽取あらせられ

容された置人

できの手が尖蛇化せらめても結局のへ公布の手續上に関し検察局に 在つたかは何人も明瞭であり、

愛安東に向はせら

四年六和昭

開院宮春仁十殿下には陸東大學生一の御資が、17陸東大學の滿鮮戦上

(=)

陸路御來滿遊ばす

陸大生の御資格で戰史御研究

された時初めて影響した」の践りされた時初めて影響の提出な要求 保氏談

大問題化して

き久保知事は 五月號をセヒ神野下さい。 本得させた警察警話、婦人俱樂部 を得させた警察警話、婦人俱樂部 を得させた警察警話、婦人俱樂部

究所が相談に感じます。

を う無い

接見や禁止

拘引

明朝入港の香港丸で着連する

元衞生課長の川合氏

社が介在してその成行は興味持たれ貴州丸並に天津丸それに保険會 共に無懲戒な言波

社會事業協會か

珍らしい事件 3

專 則 兒 門 科

閣實に、心はまる大正十一年五月曹龍店管内姜家堡馬蹄子卅四無職

では、「一人」というという。 一般は、ここの九世

第三條 貸付金額は一世帶につき第三條 貸付金額は一世帶につきることは若干の増額を貸すことあるべし、前項の貸付金に割しては利息を附せずては利息を附せず

今井醫 院

の五の番

梶田小見科醫院

なほこの貸付規定は左の如くであ

民事訴訟に進るもので結局今後は、 激励事性は残かさもに無縁応 民事訴訟に

> 兇器の拳銃 租 合 銀 行 大連手形交換所

物カルカン慢頭大連連組馬に変化があり、カンカン慢頭大連連組馬に変形が厳飛行式ダイマル菓子店に変配が乗びます。

(育見哲學其の一)

日から貧窮者に對し 生業資金を貸付 一世帯に三十圓を限度こして ン取締規則後令前後の事情に就き 東京特電二十七日發 マンゾリ

九年前の 强盗逮捕



も一つの的を狙へばあたる。 育児 の呼吸も其通り。 まづからだを丈 たに関る。レバーは平のさもの接続 に関る。レバーは平のさもの接続 に関る。レバーは平のさもの接続 に関る。レバーは平のさもの接続 で含んで居る。 育児

一發のピス

軍いレールやサイダーは是非常所でお買ひ上げ下さい電車停留場前に出張販賣所が設ける。四月二十九日より五月五日まで屋ケ

浦中門

かうしてどるに限る 御中食一時リリ 右之外が好みに應す 金三十錢引

重がない

が照れるほどの場面である。数つは、大分込み入ってゐて、こちらば、大分込み入ってゐて、こちらが超なっくつて取卷いてこつちを

さ三人た二階に

△△△△ 同四三五•四持 五七五•六駒 步步 步 歩

巨篇週間

效

脳力精力復活

作大の生畢郎次傳內河大・組番名大的打壘本のこに春の畵映

一嘉本山・即次傳內河大演主・男邦邊渡・督監・文洋子金・作原

子久花瀧演主 • 郎次源枝三督監 • 載所代時畵映

「たさへどのやうな事情があり

た

著いい、横子段を見上げて、

銀鈴少女會の

れての



計販賣部後級の中村歌舞一座は目来の廿九二階級の鎌定であった本

五月二日に したので大連初日 にて收容し切れず除儀なく日延べ

リ男性に對する町子の復讐 に対する町子の復讐 がある町子の復讐

青十二時半・夜六時四十十八日より特別興行

空

野球だんごの味のよさ遊べょだんごまたり

野球

野球

初戀日記···女狼 に見花おいし樂 ビ 銘酒桐正宗 トル 本升升以 二八十四十十六六十

. 錢提供 大 B 活

器 利用の配達上の御用命は「日子」(夜間及休日)ニー三一四番 人工紫外光線放射器 は信用 生 0 幸 曹無時利用 は先づ健康

用治療器として最も相應しきものでありま有しその價格の低廉と取扱の簡便は御家庭本器の紫外線放射量は夏期太陽の約二倍を の豫防は百の治療に優る 南満洲贾 坑會拉채亷 本店 電話回O九O·支店 奉天長春安東·鞍山



日協和會館

動新棋戰(4四)

戦線膝栗毛』と『砂陣』を上映

來る五月三日協和會館で

せやがつ

(47)

### 流行婦人·子



瀟洒な型・斬新な意匠・孰れもスマートな洋装に映りの よい 1931 年の典型的なものばかりでございます。

中心・黒・サックス・赤等も喜ばれます。

形を發す位に狭きものが流行。 ・共地のトレーミング及リボン・クリノール等を巧みに極く

あつさりさあしらつた上品なものが喜ばれます。 ・御婦人用 金三圓五十銭より……金十五圓五十銭まで 御子様用 金六 十 銭より……金七 圓四十錢まで 女學生ピッケ帽子 金四十銭より 金書園五十銭まで



お子様用品

洋 …金三圓十銭より …三圓五十銭より AL 衣……金三十錢より 吊……金三十五銭より 下……金二十五錢より



御婦人用品

…金四圓八十錢より …金吉國八十錢より 金三側五十銭より …金壹 圓より 下……金七十錢より

浪華洋行



電せ八人九

出張販賣品



賦提供油中込次第型錄進

呈

るは現び再書映るな大偉るせ残に去過が社スーザラブ・ーナーワ

封·八二 切·日十 演助氏人草山上・嬢ロテスコ・スレロド 劇活闡猛洋海・ぶ飛に背の鯨白に共さり唸い褒物は銛の彼るゆ燃に響復れら切裏

へ給き泣よ君に巻詩情抒のこきしは美 漢助氏ドンラーオ・ーナオウ優名の役職・護ロテスコ・スレロド人佳の楚清 巻権の戀は記世中・どまる襲に違永は愛ののもるけ生ごれま・く逝り移は時





大走り 利 食 料

番 料語話電

世

利

茶

粉二十錢

對支輸出激減を大連商議が重大視

支那側に理由書提出

般果實』の税率適用

を

蜜

率改訂か

支那の幣制改革

金是か銀非

であった、實際上そんな金質はな を電板をかいげて置くだけのここである。この金単位即5一孫は日 である。この金単位即5一孫は日 である。この金単位即5一孫は日

金票オンパレー

安東銀市場

關係者急ざ赴滬

成りゆき注目さる

(市場東欧、第)而とて残額は本年 ・こと今回安東川場で金融のついた十一萬個を主じて會社に保留と、十一萬個を連種資金 が等全部)の内一萬個を連種資金 ・ことで會社に保留と、十一萬個を

| 東地向療法室・光元 | 1、空回 | 1 元三の年 | 元三の年 | 元三十年 | 元二十年 | 元十十年 | 元十年 | 元十年

るによれば今回外務省は上海總領

大連錢鈔市場はじ 各方面で成行を注目

一月一日新鯯税の實施さ共一般の準備を進めてゐるが、大體決一千圓支那人三店三十二意圖)に對支間の貿易を阻害すること /〜五月二日より再開の鎌室で諸 十四萬八千圓(日本人三店二萬八を有せり) 五月二日から開始豫定 

で行されるため金銀地管動師に基本なるべし、観測され種々の後これが整響は急に至った、餌ち微來關 **養行準備が忠實に行ばれる限り、金兌換券で紙税、るここになれば** 味を切てみられてゐる

から、その献紀は莫大ことである。 ためも、 その献紀は莫大ことである。智慧港である。 **夏郷**するここなく、當業者に便宜を金銀比價上の變動によりリスクを

留住さ決定した 日總會を開き神益金島 年四分塩とうた可決

場 錢砂市場在三幅

日石年四分

愈よ資本五十萬元で青島に

漁業公司設立に決定

の手から回收

が表に支那性が、一個等の風容がない 大きながらも那性でしては既に四 をで現在上海より大連響曲州、 をで現在上海より大連響曲州、 をで現在上海より大連響曲州、 をで現在上海より大連響曲州、 大きな では できない は にない は できない は できない は にない はない は にない は にない は にない はない は にない は にない は

たというは悪いを表するこか文は二大性験がなものと親られて居るとのは再び輸入税を統所すればよいわけでその間の振動は、大性験がなものと親られて居る 州內農耕地

園の割合)八百十一園にして昭和 五年度の州内製料地で総督買働格 は一天地(わが三反六畝)につき 小洋(金百園につき小洋二百十三 での地方製料地で総督買働格

サンション は 一 金が 一 金が 一 一 一 で から 孫 か 出来る さ、 五月 一日から 孫 か 出来る

何もから達成しや

では今、天が下知ら鳥月哉。 国に政府は今支那四日餘州に就 機労養代武等は無い変の準備行 のでし、この機に乗じて年来の管望 のでし、この機に乗じて年来の管望 のでは今支那四日餘州に就 機労養代武等は無い変更の準備行 ので

の養行準備をつくら

の四十郎、英貴の十九片七二六五 に各々様語することに定められて に各々様語することに定められて に巻く機競して機構の申告を認して機構の申告を認して機能の申告を認して機能の申告を認して機能の申告を認して機能することに定められて

を いっして次ざから次ざに準備施 ・ 大意義に出てたここを敢てする國 ・ 大意義に出てたここを敢てする國 ・ 大意義に出てたここを敢てする國 ・ 大意義に出てたここを敢てする國 ・ 大意義に出てたここを敢てする國 ・ 大きながらが記し、全

昭和五年度調べ

該金見棒労制度はケメラー家の骨部度ださ云はれて居るが、恐らく

◆ :然らに繊維製品 変の光驅をなすな 変の光驅をなすな 変の大驅をなすな

令定期取引⟨単位錢⟩



つかない見當 三為支店長 寺田虎次郎氏

ひ合つて油物が二枚「ヤッお待れてしました」さ言ひながら表

◆・・支店長の窓田虎次郎氏を訪れると底長室に置いた腰擦問に都 さんれられる。流行・大三変の さんれられる。流行・大三変の 名に背かすに接間の趣度配まで が鬱美を載され何さなくアルジ が鬱美を載され何さなくアルジ で進めて行く話題は極め 一方の雄、三菱の總師だけ 一方の雄、三菱の總師だけ 一方の雄、三菱の總師だけ

職袋 産地情報は青同事銀八分 一高、為替八分の一安さ小取り の一高、為替八分の一安さ小取り で書市規物引合なきため先物も開 で報に散會こた

綿糸低落

を承認する外なき様様、ある をであるが結局能構者に於ても之れ であるが結局能構者に於ても之れ。 であるが結局能構者に於ても之れ。 老増加を都市近郊の地 暖が残さないよう!

金兌換券發行

影響

江甚大

花 間 方 子剛 花生豆聚作米 一 均窩店州油

東
東
第
東
第
日
韓
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会
を
大
会

中 全 銀勘定) 日本向参着質(銀字) 25 二) 同 十五 1 質(同) 55 100 上海向参着質(銀字) 25 100 上海向参着質(銀字) セ | 刺 20 に用付三月質(同)三ボの片点分之 信用付三月質(同)三ボの片点分之 信用付三月質(同)三ボの片点分之

8

式

法定確立金さして一萬六千餘面

萬六千餘圓

米

本 東短前場 本 東短前場 本 東短前場 本 大 阪 現 物 本 大 阪 現 物 本 大 阪 現 物 本 大 阪 現 も 本 大 阪 現 も 本 大 阪 現 も 本 大 阪 現 も 本 大 阪 現 も 本 大 阪 現 も ま た こ 十 五 切 二 十 銭 株(保合)

米 本 天 (現物 三 150 ) (世七日前場) (世七日前場) (世七日前場) (世代 11 ) (世代 1

開原 五月限 1500 178回 30 0 179回 30 0 1 

THE STERNING

瞪吾

平椿

油

常居ニニニ五番 かごや油舗

上海 (高 大) (1 上海 (元 ) (1 上海 (元 )

先安を見越して (低落を辿り豆粕も亦人氣なく軟 を呈じ豆油は保含、高栗は弱保 を辿った

况(井中山

四十四萬國十四萬國

お手に這入ります。一だけでいっのです。と仰言

資

壹

萬

滿阪

各屋地號

大連市伊勢町六十

九番地

## 出版界に 元を劃

#### て悔を残さるるなー 施設として満天下の女性を 社喜せしめた は本日を以て締切る。 綜合大學教育の 遇の好機を逸し 「婦人公論大

な論大學を」と仰言ればいくのです。それに記手に這入ります。開いて見て下さい。第一回は戀愛篇と婦人職業篇。第二回は結婚一の第に家庭醫學篇です。あなたの知りた。ず此の講座に含まれてゐる。會費は一ヶ月でいる。第二回は結婚を記される第三回は結婚を記される第二回は結婚を記される第三回は結婚を記される第二回は結婚を記される第二回は結婚を記される。第二回は結婚を記される第二回は結婚を記される。 手に入らな、一大手に入らな、

南京虫驅除最新劑



最店

最

高

0

(F) (E) (D) (C) (B) (A) ゼット 戯虫、及び傳染病菌を即滅す 0

六四三 Ot-

**−**\*\*\*

壹億圓 壹億壹千五百萬圓 全額拂込濟

蒜店

京東

笥

積資 立本 支店所在地 金金 會株社式

H

吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街獲子高、鞍山、奉天、小西關、開原、

短話(代表)四二二番

自紙委任状生 正太

滿洲銀行取締役 取締役

長村

谷井

啓

平郎

氏氏

著序

**送料** 十九十錢

U 最 新の 味 品 益 K 向 世 口金は(あい色) 最寄の酒店で (三月卅一日主で) 1 語 現金に引替ます

大連市市地方一個七本賣樂會社 TOFFIEKREE

> シックリと合ひ熱狂的賞讃 現代新人の嗜好と味覺とに

製菓界の曉星

の解はそこからも!

こうからも

17次0 170

ーのトフキー (正蛛四封度化粧罐人)

内科專門 櫻井內科醫院

婦小内 人兒 科科科 大連市 職機陽三 記字**答** 五ヶ月 拂拂 東京方

桐 修繕品モ致シマス・ 藤田筆笥製造販票 大連市磐城町(大日活向上) 話六 **現品先**渡

進皇致します 成 精表無代 ない ままずに て D-65



カタロク送呈

大連信濃切

U-9

洋 湯浅蓄電池製造株式會社

大連市惠比須町四十八番地 理化學用器 整理 整理 度に量が 電台大連六四番 0

九

赞

最

00 険 沿線各地の海用命は 大連市山縣通, 國 電話三五一番 最寄店所? 際 険 部



大連市大山連州深建町角 滿書堂文房具部 雕版四九九 四四三〇六

理用領省内宮 元遺製一ダイサ矢ワニ 武監査機果譲渡事本日

造 所 

人阪屋號書后

精金 光大 成者 **\*\* \*\*** 社交ダン 十五銭送料

るますが、満洲のがへは最近お出 が勝大臣原輸へ邸さんは仰もやる で開下は権民地通さして、陸えて 関下は権民地通さして、陸えて

大速の掲載しが続ですが、薄盤沿 大速の掲載しが続ですが、薄盤沿

だる。要するに戦感の

「我なはたびく

だけは平無

にはチョイ

「松山君(滿日社長)の気に一つ

遺解せ合むさいふや

天津市黨部も

事長の批評

石槻首相の訓示

代換問題行惱む

英、佛の提案に反對

を整態ら近接四端属並に代離属七にとてわが減は極めて不利の立場にしてわが減は極めて不利の立場

後日に残されてゐるので今後の交

幣原外相を通じ殿田大使に副電すべしき強硬に主張しこの鉱に関し べしき強硬に主張しこの鉱に関し

信夫博士

0

講演會

來月來連の際

言論壓迫事件

大きく

ならう

重光氏時節がら自重の態

野田滿鐵囑託南支視察談

東京二十七山發」川上日營漁業

外務省を訪問

原新拓相から

松山本社長に

日の入港長春丸で帰連したが船中で語る 色々な人に登ひましたが五月五色々な人に登ひましたが五月五日に開催される岬民會議へ前にしてなかく繁張してゐました

愛場託野田東蔵氏は豫て上海、

寄せられ

川上日魯社長

貢族院方面の批評

の脚がに難とみ友會総事は久原房 関のそれさ根本的に何等異らず 関のそれさ根本的に何等異らず 関のそれさ根本的に何等異らず

满荫

東京二十七日登』地方長官は職場が、地方長官は職場が、地方長官は職場が、地方長官は職場が、地方長官は職場が、地方長官は職場が、

或る程

生業資金貸付

社

說

常道に沿ふや否やによつて決せ要は支那の自覺か、眞面目に

眞實の

諒解

日支交渉を進

きのふ地方長官會議に

おける

研究會委員

半數改選

幣原外相

鑑みて、これが態念の救債策さ 環災民中全く無一物さなりて復 羅災民中全く無一物さなりて復 羅災民中全く無一物さなりて復 経験であるの多き質情に

わが漁業者

が野の都度我漁業者は の都合等より極めて手演 の都合等より極めて手演

製鋼所の出現

我斯界を益する

兒玉晋匡技師の談

数字は明瞭に本年度の輸出不振なー 大十四萬電域さなつてゐる、この一市 大十四萬電域さなつてゐる、この一市

確立を望む

シャ側壓迫に

の効果如何 その社會的

をして書地に實施せんさする効果が如何なるものであるかは、 果が如何なるものであるかは、 をし思ひ中ばに過ぎるものであるかは、

対鐵道交

涉

高紀毅氏の張氏隨行で

を原家呼決し 一、市の給奥に関する規程を市會で 一、市の給奥に関する規程を市會で 書記以下に準備の件《従來は書長 書記以下に準備の件《従來は書長 書記以下に準備の件《従來は書長 書記以下に改め、十 二十錢を二十錢以下と改め、十 五錢」にする意向) 五錢」にする意向) 一、昭和六年度大連市歲入歲出筆

香港丸遲着

入港午後六時頃

五月中旬頃開始

して同博士の講演會た

たった土口住所 た見れここがないので漸く暖を見出して見学に来れのだ、技術やには製鋼所問題は解らん、内地の製鍛・海のは常然だ、何分計業者側は海理的なるのは常れになってより好い鍋を製り出す計量を樹てたのだから設場がらこれを乗し製鋼所問題を同るたってよりがい鍋を製が出ても好いさいのだから設場があったことがない場合によってよりがい鍋を製がれても好いさい方針で

を一括・程して補場異議なく原案 が一、昭和六年度戸別割賦課像決定 がが、 の件

察めてゐるが、川路間の漁業問題と率決定に佐り當業者は出漁選備に

の新陣容を見るに之迄の紫砂季覧 原東京十七十菱 研究會紫砂季覧 の新陣容を見るに之迄の紫砂季覧 酒井忠正伯、伊東祐弘子、大久保一氏を決定した、偕新常柳委員は 八馬兼介氏である 質權は協議員會に 高級級氏は振夢良氏で共に南京に赴き國民會議に列席する豫定で共一勝撃が幾分連れるので問題の日支

滿特產市坦

前途暗澹

の在貨

改善を要す

大連會屯金融

伍堂理事撫順へ

組合總會

衛生作業

沿線視察から 金井課長歸る

會に然ける小笠原的、牧野子、前きものこなり、會の質概は協議員 駐殲支那大使蔣作賓氏は王 会はれてゐる〇二十七日奉 着連す

度の成功はするだらう、隣接側をの成功はするだらう、隣接側を立ちの五年計畫は外國人技師の大連総由市京に向ったが 

比し約三萬順のストツ

語り政府に通際國交の恢復た助

戶別割賦課額決定

漁區問題交涉

8

農林當局の主張

電話』 駐日玖馬公使

外相を通じて訓電

東京廿七日費 駐米玖馬大使フール公使ここで残間、東京廿七日費 駐米玖馬大使フール、公使は将一月常在の上同行の影事。官ウイツトマーシュ氏を代表を使ここで変し日米両國を観察 の上國際職盟玖馬代表さ ずに開かると 神職出席者二十七名、田市職出席者二十七名、田市職出席者二十七名、田市職出席者二十七名、田市職と際につき先づ一、區長及び區長代理者につき勝事継告あり、総長は中央市場即雲の人に

が延引とてあるのは便能が延引とてあるのは便能 を対してあるのは便能

かす、魔織は適宜使用するが針で、市長はと質問な養したのに難し、市長は

委員

辞任の件

ふの大連市會

新銀券發行高 二十四日 を内容が記せば左の畑ら、単位側) 数行高、八〇、四三三、六二四 正置準備 四九、八三二、四二八 保護準備 四九、八三二、四二八

包 米 出來不申 包 米 出來不申 包 米 出來不申

この当年

土建協會總會 関東廳辭令

任關東總土木技師(七等)大規

and pur **本** 

3,1 

七日登 明治製糖では二十七日午 ・ 一部掘離りた町決し楠村、佐々 ・ 一部掘離りた町決し楠村、佐々 ・ 一部掘離りた町決し楠村、佐々 ・ 一部掘離りた町決し楠村、佐々

明治製糖總會『東京世

東新(常)大学

一、大〇七十 七大〇〇

況(井もち)

00100 本日 塵報を添 五

上げに行過ぎ利喰い質りに反動をと買ふ碗三片十六分の九、無豐五と買ふ碗三片十六分の九、無豐五と買ふ碗三片十六分の九、無豐五と買ふ碗三片十六分の九、無豐五と質い碗」。

はず

電報

無味味閑散

市

を本津各國新聞通信記者を調査して ・ 繁部振露記者の出入を繋じたが、 ・ 紫部振露記者の出入を繋じたが、 値下協議

大等は左の短くである 年前十時三十分より同十一時迄の 間において各國領事、税務司及 び一般の参賀を受ける び一般の参賀を受ける

宿泊料の

天長節拜賀式

では二十七日保護中東六萬斤を第一時、2007年1日中では二十七日保護中東六萬斤の総式で襲り出す。 八日午後一時開稿に同三時で決定

大連民政署における天長節形質式

二人がサモワールの机に座った

日の森かいつた白樺の青魚

老中佐に向って鋭い鮮光を向けま

の個得意の機は雲に乗ったり、の話さは大壁違ふよ。松川童石

だこうか、銀、銅、銀、石

佐二郎

州三株の行方

千呎位は深く這人つて人

で有のいつもの機

上の暦になって居て其の新に五上の地面の直下から百五十呎以

「ねー、中佐殿、世界中に百尺以

あるが振れほんさういな説

の石門山の話をしてはいけない

「そりやれ、君の讃人だ本には書

自治洲で

塵紙

圓

方は決して技師長に撫順

生の

省ミか陝西省ミか云ふ

世に於て撫順の不炭の層は一田が濠山あるさ云ふ話だせ。

リヴエラミ水炭棉容れい政敵で

事、皇帝は午餐が始まる前

してるたが、中来平

爲すがま、に

日

では、いかってあるが、東部のラ

した自治も一向に覧行しなかつしたに過ぎず、貼カタロニアに

は極端な保護主義に

の跡を絶つたが、然しか続きはし を繁作間の血なまぐさい騒ぎしそ を繋作間の血なまぐさい騒ぎしそ

ボーシンスコ館での一幅駅で離殺さ野崎する駅間で 野橋は各園に報ぜられてゐた、寫真はその一部、マドリッ 昨年末から本年三月に及ぶスペイン祭地の寮鵬者セネラル は年本のの本年三月に及ぶスペイン祭地の寮鵬者セネラル

経には敵の

革

命

の道

内以行十元

迎歡書投 すらごは傷中

また人があれ以上の仕事が中は充分あれ以上の仕事が中

常局者の一考を願

た。後から分った事だがこの時皇 大見向きもせず、又リヴェラのが た見向きもせず、又リヴェラのが た見向きもせず、又リヴェラのが

をさまの中には「皇帝は概兵隊の解して見るとまの中には「皇帝は概兵隊の解して見るとなるの手級を受取った。関いて見るとなるの手級を受取った。関いて見るとなる。 が、其の前夜リヴェラは一通の歌「能が余在してみるからで、整田歌響が始まるで直ぐリヴェ 間にれたた殿が生じて來るからで、数日歌響が始まるで直ぐリヴェ 間にれたた殿が生じて來るからで、表がらう」と認めてあった。 ないから は社會主義派や共和派がモロッコ は社會主義派や共和派がモロッコ は社會主義派や共和派がモロッコ が 明位の 監時響を立てた 観政機響 こるだらう」と認めておい。 南代い黄低が3000 同時に縁節をから、 同時に縁節をいたらう」と認めてある。 さいふのはり が、其の前夜リヴェラは一通の歌 (権が余在してゐた。 さいふのはり が、其の前夜リヴェラは一通の歌 (権が余在してゐた。 さいふのはり 機がかなしてるた。さいふのはず ヴエラか驅逐したいさ思ったが、 ででからてリ れ作ら「春の盛り」な震歌出来る

満洲早春の装ひ

赤い土にも花の魁け

て前から御待ちです」と怒鳴つた なめに、又如何にして、又何のここがあれば全國民は余が誰の の脅威を以て余ん困らせること ある事業に去障を來すが処き 部に皇帝の支持に依

云ふ師大に

も窓に感情が乾燥さるに致つたのは も窓に感情が乾燥さらてリヴエラ マンの通行最も観察な時刻ですれます、朝八時前後はサラリー

◆遺路の揺除については監視でも が脱ばよってあられるものさ は既ひますが、もつさ早く人通 の切い時類をお選び下さらんこ を希認します、疾に楽山な苦 ・ 選の通行や店舗のこさも

がならない(優く) 外ならない(優く) 外ならない(優く)

人生の舞踏

中 草の強味・想像する事は出來ない。 一 のですけれざも、一度機を掘って で、額かか者は育ますまい。 管て で、類かか者は育ますまい。 管て で、類がかるものが有って、中 で、人蓋でも焼きであるがでする。 管て で、たがの中には徑一式長っ で、たがの中には徑一式長っ で、たがで、ためが有りまと で、たいたからこそ四季を通じの で、たいたからこそ四季を通じの で、たいたからこそ四季を通じの で、たいたがありまといる。 では、ひどく風飲の代別において、 をさ言ふものが無かった。 をではの、、最後の男とでいる。 をではの、、最後ののない。 をでは、ひどく風飲のできるので、 をでは、ひどく風飲のできるので、 をでは、ひどく風飲のできるので、 をでは、ひとく風飲のできるので、 をでは、ひとく風飲のできるのできるのできる。 をでは、ひとく風飲のできるのできるのできる。

なプロセス

よっだつて秘

のが見られます。葉の継いマス

スミンや酸くて短いノザスミンな で無の軽い小幅な呼び集めてるます。遊覧道路を機能して、忠整 中にして、自毛を被つた乾薬で酸 中にして、自毛を被つた乾薬で酸 中にして、自毛を被つた乾薬で酸 中にして、自毛を被つた乾薬で酸 の可憐な気にかったイマックの可憐な気にかったりや、紫色小稔の可憐な気にかったイマッ 日向に殴いたヒナアヤメの野美 ヒロハオキナグサの華麗な姿 するに違いありませっ。

置かな場光な浴びなど

年よ」さ、舐めずつ化が見ては「質に魔

す。三月下旬で言へば、

い此の満洲の野は、今頃ごんな装

雷を破つて紫色大輪の雕樹花を聴いておより込み、早春雄なしくも た貯蔵してゐる頭文な根は地中に眼をひきます。多量の養分や水分 見えるのは、花の概まつた後に ・ 綴糸のような毛茸で包

横町五五 後 藤

10年に、これは又他と称略な小の小校林に還入るでせ、 といた熊手の痕が取りして居る日

| 「「小道を進むさ、文字通り | というで、本字通り | というで、本字通り | というで、本字の後

な物でもせずに関化の第一

方は他の毛冠は、老爺の観髪宛が 實を能布するために出來た光潔あ 味か與へて! 風吹く毎に振り風す様はま

しのセンポンヤリよ」で繋をかけ

に除る淡紫の薬

ちぬ花

智日池を見下て事の出来る山脈を ない は 大きに立つて おいません。

に、自然の

なのです。細くて戦かい集や強々て乾燥にも、日照りにも、体験合

を敷きつめてかの様に、一般ないからないではス

に 四日五日をまテルの一 ではいくら親山さ が怒ってる事でせう 起は残論をだって、地はなんだってるるり。けれざ、 貴方さ一緒 それはそれ をればそれ

北京杨 日常良一戶建五五州電三四二八十八階上十、二十八階上十、二十八階上十、

四九二二番地へ電園 | 特田順天堂 電三二〇九番 | 特田順天堂 電話四六九二番 | 特田順天堂 電話四六九二番 | 特田順天堂 電話四六九二番 | 特田順天堂 電話四六九二番 | 特田順天堂 電話回来 | 100円 | モミ

連製場隣根本藥局電七八六二

六六八八番へ

蓄

音

野町一萬室 電話七八五九番 新 あ まいといく 一 低 下 音数とます 

本社販賣部 本社販賣部 製造光 片 岡 糀 店 製造光 片 岡 糀 店

古本

古本

邦文

印多 大山道の

(武明書進早・取資店) 魔

引越

電詩

洲日報社

御一報次第直ちに参上致します 一時間修繕 

店章捺印に限り店章捺印に限り 要年優美にひて實用的 ムヒア。音音器の 断然他品の追從を許ら R 五二町水清市區南市阪大 門事卸金商器音蓋アピムリオ本日

附添婦人込派遣 二四九〇 岡部紹介所 低御相談に應す

施行!に遊館で自分の故 相談行に頭のひいか子 を立れ、全国際はゴムは、推復店 大平ゴム株式會社修選品 大阪市権役が二丁目 大阪市権役が二丁目 常用枕! 三位となり希案普通の一

があつたりして、暫くのホテルで 次武 年 (37)

デョンニイが話のつい 婦人

こうせ必要がや れて来た 女中 京八用廿歳より廿四五 錦水 電七一八七

女中 女給 数名 

対
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は

ママママママママ 子等 詳生用養繁飼 構規を変力量料 はばばばばばば

御存じてすか此便利な品を

氣を征服せよ に影響を証明 まち

報古

十二 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

日本模院大連支部電話八六七五清水三段指導 三河町

金三拾銭增 金融工作品

河四十歳位迄 白土

同價質受

信濃町市場前

渡速町二丁目奏通り 日露洋行サン 始めました電七六八五

が、伴の姿

賣る

電話呼出八六七九番春天、警察大、登玩大、登玩大、各種地大、河西會 四番地大、河西會

UD

庶民の金融さ

H

2771

のうちに発立してる

アマ 滿洲寫 チュ ア 生 0 行 高利ではあるが一時の場後ぎに金融通を受けることは甚ださかしい

大監で歩くさも満州随一と云い中朝所はエロミグロの街、 なロシアの寺院が其處彼處 れごも同時に れて、他の實用能オフ てゐると云

军政

3

7144

れがが現り う、考へさ 0 さない都市の發展方向た指針す こさになるのである、 生長

金融組合にあるが信用程 間を 世にはいること 現在百餘件に上ら 可な得てゐる職母子は十

双方な 銀無したので

はハルビン方面の見學のため廿六 町のニユース

財界

不況の際であるから 融和

の特別に限かれて、四次に育克、洗昂、四次に育克、洗昂、四次にの今級の存在をみる上のの参考

過去つた獨占時代

來るべき超國境的協力 得るか、重國に降れる音楽的に奪っても問題の間の帯ので演奏の官を 延びてゐるではないか今が吉漢線だし、は際日の途河野岸河北港に「連なり新港ならんさする葫蘆島

おりさは静へ年額百萬石内外の木れんさもついある、年に依り徹長 を記録に學なんだか一片 と記録に學なんだか一片。

特産の内歐洲向け大豆、

の經濟的交渉などの程が

からの 型・コート目より二十三日とで関す (大きな) (大きな)

北寧鐵路局の計

市の發展方向を指針せんごする 入奉天市 天

て省政府から支出されて省政府から支出され

敬老會を開 ◆鈴木特務機關長 廿五日遼陽往復

『洮鐵路局員が

街

人學巡警局に

局の不當處置に憤慨

たので止むなく其銃を四流局に

時間の言い分

せられるものがあらう、連ぶ続站

押題 は更に総称して容易

之れが解決の衝に驚つてゐるが過率大響務課長を帯同急遽歸來專ら

解決せぬので赴撃中の何局長は

るに從つて益々紛がする て一歩も腰らぬため間にするが如きは容赦なら

一名色なきため押し寄せた配々は大野な雅さず職さして其要求に懸す、 脚の大事に代器を標識して巡響に 脚の大事に代器を標識して巡響に で、煉工の嫌い 四米属に塗したのて事態容易な すご足弦里称處せた始め線称地 古して窓ち内外相呼應し

弱り切る民政署

で

使途の切盛が困

大総省から学館配布されたと言ふ「後の歌楽は綿水の冷め合計四十萬圓となって居る歌葉かい事となり、排魚配付添二十五萬圓四貫支建約十五萬圓「業視察や農窓期等の意味の長時、日本

人員海汰か だいさ困難を生じ民政要さになりました。 著心さ困難を生じ民政要さになります。 等の外線工事も結氷時に 断然中止せれば が許何れにもで

蟠龍山の春

杏はこゝ數日が見頃

二十六日は全山賑ふ

金十銭貸せ に至っては

同上

▲大分翳臼杵中岭生一行九十二名 万縣國東中學生一行五十二名

は銀の暴落で物質は高 車稅徵收

ふので近る

ル

ピン

▲哈爾濱=富錦間 急行客船九、普通客船二、貨船八 普通客船二、貨船八 普通客船二、貨船八 基河丰漠河間 一一 ▲哈爾濱=过生木期间 二 ▲哈爾濱=並生木期间 二 本院河景河間 一一

居る

松花江の配船

東新奏州方館へ出登五月二日階校、第二二は臨出部等北美県方館へ同日常大戦等元等の別がに五月二日

0

非常に弱り込んで居る、問閉口し

て居るのは民政署ばかりではない (本) ではなってがばれまいさこぼして で職が解り方も一通りでない、指 ・ 大原長)観察の第二十三日東金 で職が解り方も一通りでない、指 ・ 大原長)観察の第二十三日東金 ではなってがばれまいさこぼして ・ 大原長)観察の第二十三日東金 ・ 二十五日大連往復 ・ 一本 ・ 一 ・ 一本 ・ 一本 ・ 一本 ・ 一本 ・ 一本 ・ 一 ・ 一本 ・ 一本 ・ 一本 ・ 一本 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

昂々溪粕の 南下輸送具體化

協和棧河北に輸送

東縁は依然さして悪しく、一郡六 大草氏・一様の南下輸送は、本月監科協和機は、金から協和機の航極解験送をきる二十三日を以て成約記金部五つかけに、職次融談成立の見込で、十六車(五九、九二〇枚)の輸送 あるから協和後の航極解験送をきた完了した。その間支那鐵道の貨 経験のために全能力を登事して 行いより駆く具態化し、協和機は 金をから協和後の航極解験送をきた完了した。その間支那鐵道の貨 辞録 文店長 大草氏 草子氏 東級は依然さして悪しく、一郡六 大草氏 単大店長 大草氏轉任

神社の祭典 遼

一生涯働らいて

本一等二十八分吃麼男(機) 公二本一等二十八分吃麼男(機) 公二等助 (中等) 本四等山崎義信(中等) 本縣 (中) 本人等立石 等两川乙市(機) 公一等之名一(中) 本系(果鄉)公一等加賀谷男然(他)以民(市)公十等加賀谷男然(他)以下略

異歌に行はれたが人選の主なる

なら選撃にも少しも熱がなかつ ねるのでこれでは粉束の中華婦 しやうさ目下部叢中である(奉 というをは、まな子大學を開設 しやうさ目下部叢中である(奉

徐厳氏が當選した氏の常選し最

◆・激動・響の水災職員の教育に高級中学×業で移動して経験した成果とは、 一般を対象はは、東北四数では、最大の教育に高級中学×業で移って を対して、大人を表示した。 一般では、東北四数では、大人を表示した。 一般では、東北四数では、大人を表示した。 一般では、東北四数では、大人を表示した。 一般では、東北四数では、大人を表示した。 一般であって、また。

たくくとかいう

◆…哈爾灣市の國民會議代表選擧の際蒙に二十三日行政長宿公監 の際蒙に二十三日行政長宿公監 三五五票中(無妨一三二票)四 三五五票中(無妨一三二票)四 日の、江の日

親が一月程前から内地へ行つての世話だのやらせてゐます。母

「ちやお母様もお助かりでござ

はよくない事でも考えたら」との機田先生に、長限は「町の師匠で

◇~お茶と お花でた

足や座敷服等が機器よく並べられ指された床の間には武者人形や具

0

味

出盛る海老

ご野菜

吸の意志⇒尊重して

4

W

◇8…月給取 が一番編氣

具心のある努力家

そして舅や姑のあるさころへ

山本榮子さんのお父様の希望

卸相場の掲示板をご覧

お買物に

すぐその日の小賣値がわかる

年他の間があつたものですが、此流行り出すまでには少くこも一ケ

大阪の流行ものが東京に

のは、すべての世相がテンポを速

好の方が不慰のまって

ム連の心掛

人、こゝに一番古くなりあい三ツ、後して經野館なものではありませ

・ 神ださ思ふ概なのはごとく 事務で新の情報にも既に庭かついてす、野でなるの他の食料品も既に庭かついてす、野 て差支へありますまい、近頃出初 は筍が百気入銭から十銭、うごがめたもので珍しいもの、小賣相場 位のこころ、このほか青蛎は冬の十銭、酢が八銭、胡瓜が一本十銭

殿は龍口神器で漁れるのですが南動が特に甚だしいのです。この車 大衛と、從つて小寶人の方でも實 るに家庭の主婦は常に郷梅場を贈ります、北の にないて、墨利を取締つてほという。 との こんにも三僧にもなります、要す 二僧にも三僧にもなります、要す

近年の 刺戟を求めて 派。手。好。 は流行の整掛が著一す、前、は東京の流行ものが大阪 流行界を見てな 柄の系統的統一が失はれて 近頃の流行界を語る

た標準が見出されないさいふのと驚くになって鬱りました。谷地 脱惑するや

◇相談係 宛

さかくお花見時には折るべか

性的不滿を如何に

青少年、女子が改属する、智の興を焼げるお調子もの、で

が、明日の天長部 のお休みには本格

のお休みには本格のシーズン お花見のシーズン 明日の天昼節になること

して神經衰弱に陥ってゐるものがあるが先づこの若へを吹むべきで

東洋コンプレツソル株式會社鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は

無限である。 生《永玉子 教島町二河屋

-の知識・手腕が得られる

イタミン肝油球變量 10 10 I

は一日壁かに二銭四里に置る。 地域に大人一日量普遍肝油十乃至三見を用。 かれば充分なるが故に、その中等量 かれば充分なるが故に、その中等量

語の十分の一にて充分連續的 を起さず、四季を通じて充分連續的 を起さず、四季を通じて充分連續的

6

自

印

タイト高級

杉元商店の高級品を粗悪品使用の時代は去れ

いのに何んの取

その歯の色の黒

ただ!無いは洒落 物!無いは洒落

にあり

「ワタシ ガ

フネ デ サカ デテキタト

^

ナミ

Ħ

日

丸

그

ク

(四十五)

次

合総職後二、三年は男の方が早く をによる場合が多い、大ていの場 立派を實業家」 タッタ

申込所

見本無代進呈

粉いよのき附たし通を絹

ヴィタミン肝油球は、右の調整に溶れたるものにしての緊
震に溶れたるものにして



3

きのふ露西亞町にて

にもて目よ地方及官会議のため上間をはかう歌時の周東郷女本課長

スの認可に就て二下関東

に窓雨さなり二十六日午前二時に日午後四時より降り出した雨は遂

攻徐忠監か訪へば左の如く語を整・實際の関東長官で引む を整し監察の関東長官で引む

(文の挿7

小澤大佐退

舅姑の仕打に

郷中であ

大連署に設論願 性に消出した鬼のやうな勇夫婦 性に消出した鬼のやうな勇夫婦 性に消出した鬼のやうな勇夫婦 性に対かされてゐる身寄り少い憐 になかされてゐる身寄り少い憐 に対かされてゐる身寄り少い憐 に対かされてゐる身寄り少い憐

常時の關東應文書課長

神田鳥取縣知事語る

北滿に豪雨

關東廳令變造問題

性痘の貸シチーオプアンラス

得染系統は

上海から 木村檢疫課長談

何ら頭に残つてをらぬ

兒玉元關東長官談

とか

2

取消かり

より

日下間東廳殖産課長の話

理事長始め二十

寮敷を締切り、レース虫番組は正午頃發表される番組は正午頃發表される子はれるようないて行はれる。

來さている

ものさみられてゐる

星ケ浦で

るさ目下大連港第四埠頭三十四番 世七日午を二時代市内三河町近藤

由去る廿三日人養して、同意者の懲殺系織に上脚より様務総には関防のため種類を行つた、同意を行った、同意を持ち、他の薬組具一同

港灣協會の

出席者招待

けふから星ケ浦で

く蓋開け

許

とろ

r

萬歲

味ご内地から高飛び潜伏中を

で逮捕す

密輸1

得合に遊襲中を突止め、襲込みをころ上郡山飛事の一隊が鉄城町墓

ゆうべ近江町に

當局の英斷で

お花見客の割引 若月理事長談

よろとぶ

より腺が質の者

や杏の名所には花見客が押らかけ一九、一ミリ四月に除ける歌の呢と愈々花見シーズンミなつたので機一至り断つミ降り亡んだ、降雨量一 旅大行は廿五日から開始 安東行は今日から五割引 である。これで京木も一時に売ってある。これで京木も一時に売ったりで京木も一時に売っていて京木も一時に売った。 國枝史耶氏 一ミリ四月に於ける駅の如き これで草木も一時に芽な

世日來連

在中であつた本紙物別寄稿家で本紙、特別寄稿家で本紙、特別寄稿家

北て居る國楼史川氏並に夫人は世 北大衆川郡が一がの難さして知ら

無電技師が

寺兒溝檢

疫所に隔離

英國汽船の

養護學級を新設

生四十二名の一組

虚弱兒童

市内幌日、常鮮南小學校に然て本 等度より虚験が整ける計畫があったが 等度より虚験が整ける計畫があったが 常盤、朝日兩小學校で 體格内の者其の他慢質に飲

者男女二十八名なさつて一 での関係から木だ特別施設は の関係から木だ特別施設は ではなった。 の関係から木だ特別施設は ではなった。

池內檢察官

産兒制限

開催日

四月世代

五月記述

雨天順延

競

十時開始

密かに打合

旅大を往復

勝馬投票券

を空軸の二種 ・ 大里競馬俱樂部 が星ケ浦競馬場

馬賊ご交戦 二名を捕ふ 名が射殺

0

○昭和六年五月一日午前十時半

春季招魂祭々典執行

○觜日式後奉納劍術、銃劍術、角力試合○觜丙死者ノ遺族ノ方ハ前日迄ニ大連市役所總務課



理応を設け美形な繰出し 副排藏以下部鎮長總出了

經營不振で 然行為

東手劉彦松(Cw)は廿六日午前十市内橋立町七番地交通タクシー 支那人運轉手

金州より

東京が養見水蔵子響に属出てたのにて野合パス行為をなして時速しにて野合パス行為をなして時速し

に正秀の説論ル膜が出でたもので

日本各地 柏 ちまき 餅 ▲はに見花お▲

だ

B

S

珍味縣瓶詰

東京風菓子謹製 均拾 向大 折交 一錢 の衆 入化 6 h

\* 0 連大山道

界各國酒類.食料品





大連市信濃町で発上げます

噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切叮





(N)

(120)

業

界

12

聳

ゆ

る

4

9

新界の権

白

鶴

盐

安全第一